



# 二宮町の部活動の受け皿としての 地域スポーツクラブの創出と地方活性 への可能性の検証

株式会社 J T B  
ラビッツクラブ湘南二宮

2022年2月28日

# 目次

1. 背景・目的
2. 検証概要
3. 検証結果の報告  
ーメイキングストーリーー
4. 今後に向けて

# 目次

1. 背景・目的
2. 検証概要
3. 検証結果の報告  
ーメイキングストーリーー
4. 今後に向けて

# 課題とゴール

1

## 人口減少・少子化に伴う部員数の減少

- 町内2つの公立中学校の部活動の受け皿として事業の確立。フットサルをスタートとして、その他スポーツ・文化活動の基盤を構築し、地域活性への起爆剤とする。

2

## 学校教員の働き方改革

- 部活動による学校教員の深刻な勤務状況の解決策を導く。

3

## 地域スポーツクラブの効果的・効率的な運営

- 指導者の質や量、活動場所の確保についての検討を実施する。

**二宮町ならではの地域スポーツクラブ／放課後総合サービスNINOMIYAモデルを構築し、サステナブルで魅力的な活気ある街づくりに貢献する。**

# 目次

1. 背景・目的
2. 検証概要
3. 検証結果の報告  
ーメイキングストーリーー
4. 今後に向けて

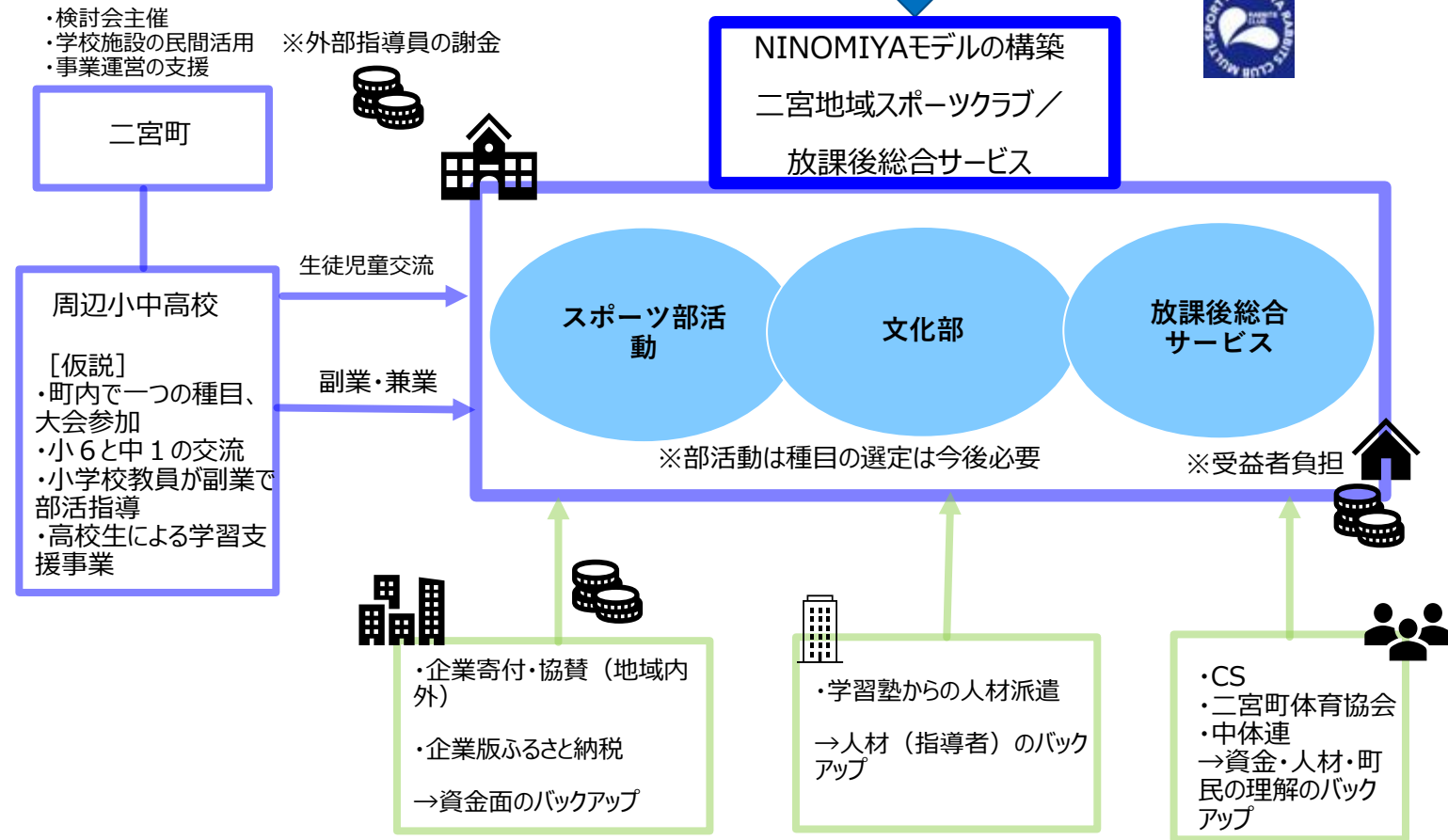
# 事業概要と目指す姿 ※JTB・ラビックラブ案

## 事業概要

類型	A類型 (一般法人×オープン)
事業者	JTB (受託事業者)
他連携先	ラビックラブ (再委託先・ 実証事業実施事業者)
実証自治体/ 学校	二宮町
概要	町内スポーツクラブを巻き込み町の部活動の受け皿としてのスポーツクラブを発足。町が抱える人口減少問題を解消するとともに、地域活性の起爆剤とすることを検討

## 目指す姿：

ラビックラブを中心として町クラブを巻き込み受け皿を創出。地域活性の起爆剤となることを検討



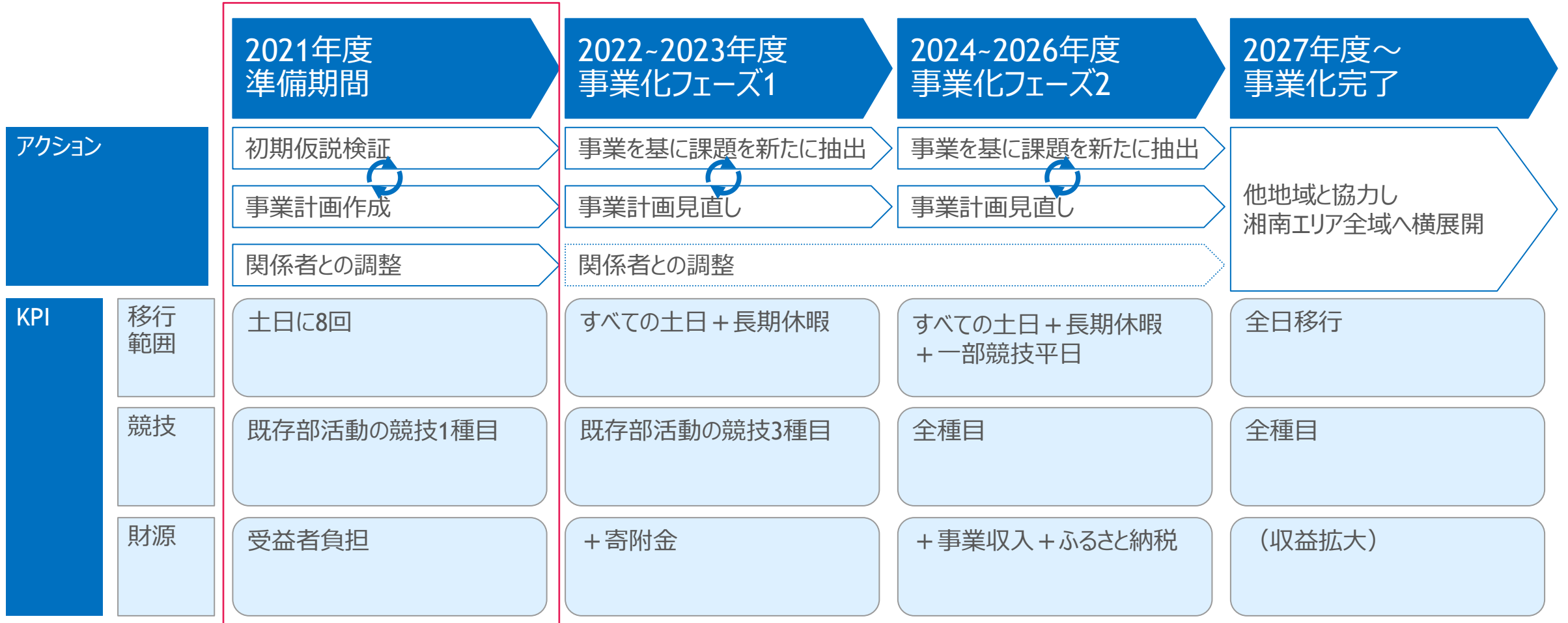
・部活動イコール学校ではなく、部活動イコール地域スポーツクラブとなる発想の転換。先生が関われないのではなく、門戸は開かれ、指導には対価が支払われる (= 副業)  
 ・一番の課題でなるであろう受益者負担については、地元企業の支援、ふるさと納税の活用、町施設の運営管理委託等今までに活用のないものを模索し、軽減をはかる必要がある。

## 検証ポイント、実施事項

ポイント		実施事項
① 収益の確保	① 会費収入	ラビッツクラブと連携し、フットサルのトライアル指導を行い、受益者負担の可能性の可否、受益者満足度・負担受容度を検証。
	② 事業収入	地域移行後の、指導者等に支払うべき金額と、受益者負担で許容される月謝との差を検証。
	③ 企業からの収入	地域企業の寄附金および他地域企業の企業版ふるさと納税の獲得可能性を模索。商工会議所へのヒアリングを実施。実現にあたっての課題抽出を実施。
	④ 自治体からの支援	二宮町との協議の中で、今後の二宮町としての部活動の地域移行に対する方向性を策定。但し、自治体としてのみでは金銭的な支援が難しいことを確認。
② 効果的・効率的な運営	⑤ 指導者の質・量の確保	ラビッツクラブを含む地域スポーツクラブからの派遣を行うことで、質が高く、多様な競技に対応できる指導者提供スキームの検討を実施。指導者のマニュアル等の作成。
	⑥ 活動場所の確保	対象事業のトライアル指導を実際に学校施設を使って行い、施設の安全面、立地面、利用者満足度の検証、実現にあたっての課題抽出等を実施。
③ 学校部活動との関係整理	⑦ 学校との連携	アンケートを実施し、学校と地域スポーツ団体との指導方針や生徒の評価の面、指導者と運営者の役割と負担、移行後の情報共有などに対する課題抽出を実施。
	⑧ 教員の兼業・副業	二宮町教育委員会との協議、また、教員への兼業・副業に対するアンケートを実施し、実現にあたっての課題抽出を実施。
④ 放課後総合サービス検討	⑨ 学校施設の活用可能性	塾業界へのヒアリングを行い、展開事業のニーズ調査、実現への課題抽出を実施。

# 提案時の目指す姿に向けたロードマップ

本年度





# 目次

1. 背景・目的
2. 検証概要
3. 検証結果の報告  
ーメイキングストーリーー
4. 今後に向けて

## 検証の歩み

見出	詳細p	年月日	議論相手	概要
a.	P.10	2021/7/3	ラビッツクラブ湘南二宮 二宮町教育委員会	現状課題と目指す姿の話し合い 公募への提案について、協力できるポイントの相談 提案・採択
		2021/10/20	二宮町教育委員会	検証内容説明と今後への協力依頼
		2021/10/25	二宮中学校・二宮西中学校	検証内容説明と生徒募集・実証会場の使用について協力依頼
b.	p.11	2021/11/16	二宮町教育委員会	方向性について
b.	p.12	2021/11/29	二宮町教育委員会・中学校	主な課題について
c.	p.15	2021/12/5～	ラビッツクラブ湘南二宮	町内中学校体育館での実証事業
d.	p.20	2021/12/7	日本中学校体育連盟	中体連の大会問題、中学校部活動の地域移行の展望について
e.	p.21	2021/12/17～	地域内外企業・団体	指導者派遣等
f.	p.23	2022/1/17	中学校教員	部活動顧問教員へのアンケート及びヒアリング
g.	p.30	2022/1/17	二宮町関係者	大会参加及び教員の兼業・副業に関わる課題等について検討会
g.	p.32	2022/1/24	二宮町関係者	町民や事業者が参画する上での課題及び二宮町モデル構築に向けて検討会
h.	p.33	2022/1/31	二宮町教育委員会	実証事業後の生徒へのアンケート
h.	p.35	2022/2/3	二宮町教育委員会	実証事業後の保護者へのアンケート
h.	p.36	2021/2/8	二宮町教育委員会	実証事業結果及び検討会を踏まえた今後へ向けた確認

## a. 目指す姿の設定に当たっての議論

### 概要

- 年月日
  - 7月3日
- 参加者
  - JTB
  - ラビッツクラブ
- 議論内容
  - 目指す姿

### 議論内容詳細

- 二宮町の中学校では人口減少・少子化により部活動が成立していない。  
→今後、ラビッツクラブが部活動の移行の受け皿として継続的に運営していくことを考えると、指導者の確保や運営のための資金確保などの課題もあるため、事業性を持って取り組んでいく必要がある。（ラビッツクラブ湘南二宮）
- 人口約27,000人の二宮町内でできることと、町外と連携や協力をしないとできないことがあるのではないかと。例えば、平塚市のスポーツクラブに指導者を派遣してもらい、二宮町が認定を受けている企業版ふるさと納税制度を活用し、町外の企業から二宮町の「部活動の受け皿構築事業」に寄付を行ってもらい、町外のこども達や住民にも参加してもらえるようにするなど。（JTB）
- 二宮町内でも小学校や高校と連携を図ることで解決できることもある。（ラビッツクラブ湘南二宮）
- 町からの支援も必要になると思うが、前提として持続的な仕組み構築が重要。（JTB）

## b. 21/11/16 教育委員会との議論

### 概要

- 年月日
  - 21/11/16
- 参加者
  - 二宮町教育委員会
  - JTB
  - ラビッツクラブ 湘南二宮
- 議論内容
  - 部活動の地域移行に向けた方向性について

### 議論内容詳細

#### 【協議会について】

- 協議会については、国・県にて方向性が定まっていない現状では、町（教育委員会）として主催できない  
→今年度はJTB、ラビッツクラブ湘南二宮が主催して、実施することとする

#### 【二宮町の生涯学習事業の現状】

- 町の生涯学習事業は、事業自体のマンネリ化や魅力不足も含めて集客面で課題がある。

#### 【生涯学習事業活用の可能性】

- 民間委託を行うことで、町民が魅力的に感じる生涯学習コンテンツとなり、かつ部活動の受け皿にもなる可能性もあるため、現在実施中で、民間委託の可能性のある生涯学習事業の洗い出しを行いたい。

## b. 21/11/29 教育委員会・中学校との議論①

### 概要

- 年月日
  - 21/11/29
- 参加者
  - 二宮町教育委員会
  - 中学校長
  - JTB
  - ラビッツクラブ 湘南二宮
  - 経済産業省
  - BCG
- 議論内容
  - 部活動の地域移行に向けた主な課題について

### 議論内容詳細

#### 【中学校部活動の現状】

- 現在はチームスポーツの部活動の部員数は激減状態。できる生徒はクラブチームに入り、部活は人数減少のため、試合にも出られない状態。大規模な学校でもチームスポーツがやりにくいという現状がある。

#### 【学校との折り合いについて/中学校長】

- 高校入試の際の評価への反映について、公立高校はないが、私立高校では、配慮することもある。
- 生徒との、部活での頑張りについての直接のコミュニケーションは、生徒指導や教科指導に返ってくるもの。地域移行した際の、コミュニケーション不足が懸念点。

#### 【大会参加資格】

- 剣道や柔道、水泳、体操などの個人種目の場合、普段は地域の道場や体育館で練習をしていますが、試合に出るときは学校名で出場するなど、「学校」の枠組みが強い。
- チームスポーツについては、人数が揃わない種目は他校と合同チームで大会参加をしているが、あくまでも救済措置という扱いのため、地区～県大会までは出場できても、関東や全国大会には出場できない。

## b. 21/11/29 教育委員会・中学校との議論②

### 概要

- 年月日
  - 21/11/29
- 参加者
  - 二宮町教育委員会
  - JTB
  - ラビッツクラブ 湘南二宮
  - 経済産業省
  - BCG
- 議論内容
  - 部活動の地域移行に向けた主な課題について

### 議論内容詳細

#### 【大会参加資格/中学校長】

- 中体連は、その部活に関係した教員が役員になっており、学校単位が主。  
→今後の部活動運営のためには、中体連の考え方を換え、県に意見を言い、大会の在り方を変えていく必要がある。
- 教員が中体連の大会を運営するのではなく、各スポーツのクラブチームも運営に参加し、参加できるようにすべき。

#### 【教員の兼業・副業/中学校長】

- 兼業や副業の際は、契約締結が望ましい。

#### 【学校施設の営利目的利用/教育委員会生涯学習課】

- 地域クラブによる部活動の受け入れは、そこに多少の収益性があっても、町として委託をするなど、認知をしていけば、問題はない。
- 生涯学習には、スポーツも入るため、町民にとっても、いい機会になり、受益者負担が発生しても問題はない。

## b. 21/11/29 教育委員会・中学校との議論③

### 概要

- 年月日
  - 21/11/29
- 参加者
  - 二宮町教育委員会
  - JTB
  - ラビッツクラブ 湘南二宮
  - 経済産業省
  - BCG
- 議論内容
  - 部活動の地域移行に向けた主な課題について

### 議論内容詳細

#### 【部活動の地域移行についての二宮町の認識/教育委員会】

- 教職員の給与は県が負担をしており、市町村は教員の部活動の手当てなどに支出をしていない。
- 今まで県で行ってきたことを、町として資金を出すことについて自治体は懸念している。  
→国や県の統一的な動きであれば、自治体もお金を負担して、社会教育的な要素を盛り込んだ総合型スポーツクラブを作っていきたいと考えている。

## 実施運営詳細

日付	時間	人数	参加者	参加者特徴	メニュー	運営の成果と課題 (ラビッツ側)
12月5日 (日)	15時～17時	6名	二宮中3年1名、2年2名、1年1名 二宮西中3年0名、2年1名、1年1名	・サッカー部所属 二宮中3名、二宮西中2名 ・元サッカー部1名(3年) ・心泉学園3名 ・ラビッツクラブ現会員2名、他民間クラブに所属無し	・フットサルの基本説明 ・ドリブル、トラップ	【成果】 ・コーチやスタッフ内での指導方針や指導メニューの共有ができた
12月12日 (日)	15時～17時	7名	二宮中3年1名、2年2名、1年4名 二宮西中3年0名、2年0名、1年0名	・サッカー部所属 二宮中6名(サッカー部全員) ・元サッカー部1名(3年) ・心泉学園4名 ・ラビッツクラブ現会員1名、他民間クラブに所属無し	・前回の復習 ・ドリブル、パス	・老朽化した体育館であったが、事前の準備や中学校側の協力もあり、養生・防球をすることで安全に遂行できた
12月19日 (日)	15時～17時	4名	二宮中3年1名、2年2名、1年1名 二宮西中3年0名、2年0名、1年0名	・サッカー部所属 二宮中3名 ・元サッカー部1名(3年) ・心泉学園4名 ・ラビッツクラブ現会員1名	・ランニングパス ・対人練習(2対1)	・コーチ陣の参加型で実施することにより、生徒との距離が近くなった(キャリア教育の要素)
12月26日 (日)	15時～17時	2名	二宮中3年2名、2年0名、1年0名 二宮西中3年0名、2年0名、1年0名	・元サッカー部2名(3年) ・心泉学園1名 ・ラビッツクラブ現会員1名、他民間クラブに所属無し	ゲスト講師：オスカー ・シンキングフットサル ・フェイクの動き	・実施時間において、既存の部活動との重なることはなかった
1月9日 (日)	15時～17時	2名	二宮中3年2名、2年0名、1年0名 二宮西中3年0名、2年0名、1年0名	・元サッカー部2名(3年) ・心泉学園1名 ・ラビッツクラブ現会員1名、他民間クラブに所属無し	・マーカードリブル ・シュートパス ・ウンドイス、パラレラの動き	【課題】 ・学校を通じてチラシを配布したが集客が弱かった →エンジョイ志向が伝わりにくい、他の部活動からの参加がハードルが高い
1月16日 (日)	15時～17時	4名	二宮中3年2名、2年2名、1年0名 二宮西中3年0名、2年0名、1年0名	・サッカー部所属 二宮中2名 ・元サッカー部2名(3年) ・心泉学園3名 ・ラビッツクラブ現会員1名、他民間クラブに所属無し	・シュートパス ・ウンドイス、パラレラの動き ・3人目の動き	・二宮西中サッカー部の練習が日曜午後で重なる、二宮中&二宮西中の合同練習が重なり。行きたい生徒も参加しにくい →教員側との事前の擦り合わせが必要だった。生徒が混乱していた。
1月23日 (日)	15時～17時	4名	二宮中3年1名、2年0名、1年0名 二宮西中3年0名、2年1名、1年2名	・サッカー部所属 二宮中1名、二宮西中3名 ・元サッカー部1名(3年) ・ラビッツクラブ現会員1名、他民間クラブに所属無し	・ランニングパス ・シュートパス ・ウンドイス、パラレラの動	
1月30日 (日)	15時～17時			新型コロナウイルス感染症拡大により開催中止		

※実証7回目については、心泉学園の生徒4名は新型コロナウイルス感染症拡大により外出禁止となり不参加となった。



## 実施タイムスケジュール

実施日：2021年 月 日( ) 00:00～00:00( 分間) ラビッツ関係者：コーチ4名～5名、受付救護スタッフ1名、カメラマン1名

準備物：ボール20個、ゴール4つ、ビブス4色、マーカー、コーン、養生道具、動画撮影機材、コロナ感染対策用品、救急セット

進行時間イメージ			項目	概要	準備物
開始	終了	所要時間			
14:00			スタンバイ	スタッフ集合、スタッフ打合せ	養生設置・ゴール設置
14:50	15:00	0:10	生徒到着	受付、検温、消毒	机・椅子・体温計・消毒・救急セット
15:00	15:10	0:10	ミーティング	自己紹介、目的共有とスケジュール説明、注意事項案内、リーダー決め	動画撮影
15:10	15:20	0:10	※アイスブレイク	準備運動に繋げるための準備（鬼ごっこなど）	ボール、マーカー、コーン、ビブス
15:20	15:30	0:10	※準備運動	全体でストレッチ（全員で同じメニュー）	ボール、マーカー、コーン、ビブス
15:30	15:45	0:15	※基礎練習	・ドリブル、パス、シュートなどの基本的な練習。 ※レベルに合わせて2つのカテゴリーに分ける。	ボール、マーカー、コーン、ビブス、ゴール
15:45	16:00	0:15	※対人練習	・1対1、2対1、2対2、3対2など対人での練習。 ※レベルに合わせて2つのカテゴリーに分ける。	ボール、マーカー、コーン、ビブス、ゴール
16:00	16:50	0:50	ゲーム	チームに分けゲームを行う。（ゴール有り・ゴール無し） ※レベルに合わせて2つのカテゴリーに分ける。	ボール、マーカー、コーン、ビブス、ゴール
16:50	17:00	0:10	ミーティング	目的の振り返りとまとめ、リーダーから感想、生徒からインタビュー、次回の案内	動画撮影
17:00	17:30	0:30	片付け		

- ・ ※の部分については、参加人数や参加者のレベルによってアレンジをすることで実施。
- ・ 実証7回目についてはコロナウイルス感染拡大の対策のために90分に変更。

## 実施運営 写真・動画リンク

※Dropbox 閲覧パスワードはrabirabi

<p>12月5日 (日)</p>  <p><a href="https://www.dropbox.com/s/ehtb5vla30e34la/Rabbits_20211205.MP4?dl=0">https://www.dropbox.com/s/ehtb5vla30e34la/Rabbits_20211205.MP4?dl=0</a></p>	<p>12月12日 (日)</p>  <p><a href="https://www.dropbox.com/s/30w460qhps9tku4/Rabbits_20211212_2.MP4?dl=0">https://www.dropbox.com/s/30w460qhps9tku4/Rabbits_20211212_2.MP4?dl=0</a></p>	<p>12月19日 (日)</p>  <p><a href="https://www.dropbox.com/s/h/dlhpbl87m43ospe/AAAIpFRqhuvgtWbV7XGcU_Gba?dl=0">https://www.dropbox.com/s/h/dlhpbl87m43ospe/AAAIpFRqhuvgtWbV7XGcU_Gba?dl=0</a></p>	<p>12月26日 (日)</p>  <p><a href="https://www.dropbox.com/s/ti1jmr2bxqevn6v/Rabbits_20211226.mp4?dl=0">https://www.dropbox.com/s/ti1jmr2bxqevn6v/Rabbits_20211226.mp4?dl=0</a></p>
<p>1月9日 (日)</p>  <p><a href="https://www.dropbox.com/sh/4lewramjpe85yw5/AADQAJOPYNjBDNWfduN ZrjQ6a?dl=0">https://www.dropbox.com/sh/4lewramjpe85yw5/AADQAJOPYNjBDNWfduN ZrjQ6a?dl=0</a></p>	<p>1月16日 (日)</p>  <p><a href="https://www.dropbox.com/s/ubcte9t42yd8zpz/Rabbits_20220116.mp4?dl=0">https://www.dropbox.com/s/ubcte9t42yd8zpz/Rabbits_20220116.mp4?dl=0</a></p>	<p>1月23日 (日)</p>  <p><a href="https://www.dropbox.com/s/vxxd1j19hx6yjha/Rabbits_20220123.mp4?dl=0">https://www.dropbox.com/s/vxxd1j19hx6yjha/Rabbits_20220123.mp4?dl=0</a></p>	<p>1月30日 (日)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の 拡大により開催中止</p>

### 実施運営 活動場所の課題点整理



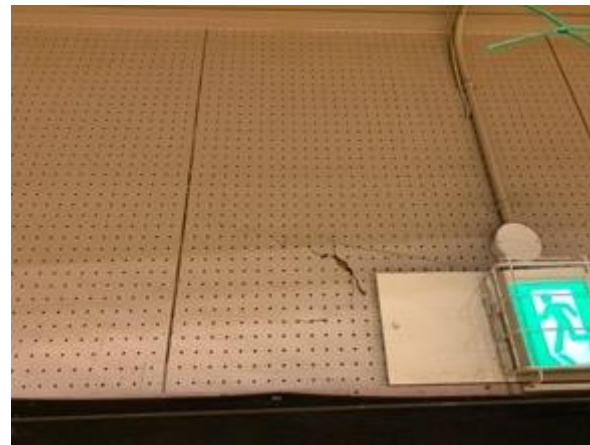
- マット、ネット&重しをゴール裏に設置
- フットサルゴールは簡易ゴール（幅3m×高さ2m）
- 体育館フロアは問題無し（数年前にリニューアル）
- 二宮中学校の生徒は、徒歩または自転車で、二宮西中学校の生徒は、送迎や自転車を利用していた。



- ネットは2階の手すりからさげ、下に重しをおく
- 終了時はネットを上げる



- フットサル用具の保管場所



- 壁が薄いため破損箇所が多い  
→体育館壁面の老朽化



- 黒カーテンの汚れや老朽が目立つ  
→衛生上の問題

# 実施運営 指導者提供スキーム

## 1、スタッフ方針

### クラブ理念

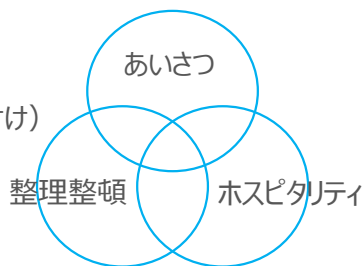
楽しさが、行動を変え、人生を変える

### スタッフ目標

- ・イキイキと活躍している先輩（社会人、大学生）の姿を見せることで**生徒の見本**に。
- ・生徒と一緒に**楽しむこと**を重視する。
- ・**積極的なコミュニケーション**をとる（参加者、スタッフ同士）

### スタッフ行動指針

- ①**あいさつ**（生徒、保護者、外部関係者、スタッフ全員への徹底）
- ②**整理整頓**（荷物を揃える、靴を並べる、用具の管理、ビブスの片付け）
- ③**ホスピタリティ**の精神を持つ（目配り、気配り、心配り）  
目配り・・・視野を広く、生徒やスタッフ同士の動きを把握  
気配り・・・生徒は名前ではぶ、個性をつかむ、声がけ  
心配り・・・生徒の感情をよむ（楽しんでるかどうか）



## 2、生徒の生きる力を育む

変化の激しいこれからの社会の中で、「生きる力」学力の3要素が必要とされている。  
ラビッククラブ湘南二宮では、特に②**思考力・判断力・表現力**に重視した指導を行っている。

### ①主体性・多様性・協調性

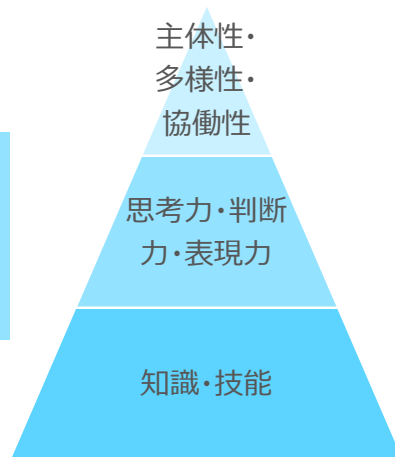
学んだことを人生や社会に生かそうとする  
「主体性・多様性・協調性」の力。  
どのように社会と関わり、より良い人生に繋げる。

### ②思考力・判断力・表現力

知識・技能の上に設定される「思考力・判断力・表現力」。  
今後さらに変化が激しく将来の予測が困難な社会では、  
問題を発見し、解決の方向性を決め、方法を探して計画を立て、  
解決策に向けて実行する力が必要となる。

### ③知識・技能

「知能・技能」、は実際の社会の中で生活し働くために必要。  
これは「何を理解しているのか、何ができるのか」を示すものである。  
学力の3要素の土台となる。



参考：新学習指導要領リーフレット  
[https://www.mext.go.jp/content/20201209-mxt\\_daigakuc02-100014554\\_38.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20201209-mxt_daigakuc02-100014554_38.pdf)

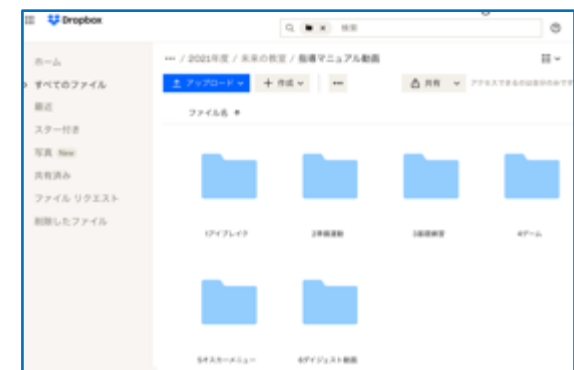
## 3、指導マニュアル

項目	目的	手法
生徒集合	あいさつ、整理整頓	・スタッフによる声がけ
ミーティング	全体や個人の目標設定	・全体説明 ・自己紹介
アイスブレイク	導入、準備運動に繋げるための準備	・身体や脳をほぐす
準備運動	コミュニケーション、チームワーク、怪我予防	・全員同じメニュー ・生徒、スタッフとのやりとり
基礎練習	楽しむための「スキル」や「戦術」を理解する	・パス、ドリブル、シュート ・3人目の動き、シュートパス
対人練習	インプットしたものをアウトプットする	・2対1、3対3
ゲーム（試合）	考える、判断し、表現すること、マネすること	・5対5
ミーティング	振り返りとまとめ、次回の案内、リーダーから感想	・クールダウン ・全体
片付け	感想共有	・スタッフによる声がけ

## 4、指導の様子のアーカイブ

Dropboxでパスワード設定し共有

- ・コーチ、スタッフ内で動画を共有
- ・定期mtgの際に指導内容の共有とブラッシュアップ





## d. 21/12/7 日本中学校体育連盟へのヒアリング

### 概要

- 年月日
  - 21/12/7
- 参加者
  - 日本中学校体育連盟市川副会長  
(小田原市立国府津中学校校長)
  - ラビッツクラブ
- 議論内容
  - 中体連運営の大会問題について
  - 部活動の地域移行の展望について

### ヒアリング内容詳細

#### 【中体連運営の大会問題について】

- 中体連の大会はエンジョイ志向で、勝利至上主義ではない。
- 学校指導要領に「部活動」が記載されているので学校の業務に入っているが、次期学習指導要領の改訂のタイミングでなくなれば、中体連の在り方は変わると考える。
- 今後は、各種目の協会が中心となり大会をやったほうがよい。その中では競技レベル/エンジョイレベルと分けてもよいのではないかと考える。

#### 【中学校部活動の地域移行の展望について】

- 兼業・副業も今後さらに加速していくと考えている。
- 地域クラブの経営方法がポイントになるが、地域の受け皿がしっかりとされていれば、移行すべきと考える。

## e. 21/12/17 地域外の企業へのヒアリング①

### 概要

- 年月日
  - 21/12/17
- 参加者  
大手教育関連企業 執行役員・総務部長
- 議論内容  
学校施設使用における現状課題等について

### ヒアリング内容詳細

- 【学校施設の活用について】
  - 全国の自治体で学校等公共施設での放課後の学習サポート関連事業（文科省、厚労省）を受託している。
  - 学校施設活用の際は学校毎に詳細な使用導線や使用施設、備品の取り決めを行い実施をしているが、制度整備がされていないため、学校長の判断に依るところが大きい。
  - 放課後総合サービスのような事業への参画については、今後の制度整備次第と考えている。

## e. 22/1/21 地域内外の企業へのヒアリング②

### 概要

- 年月日
  - 22/1/21
- 参加者
  - (株)湘南ベルマーレフットサルクラブ／企業版ふるさと納税コーディネーター
- 議論内容
  - 中学校部活動地域移行のための課題

### ヒアリング内容詳細

#### 【地域移行のための課題】

- 受益者負担による経済格差
  - 所得が一定以下の生徒には支援制度構築が必要
- ビジネス化における、指導者確保の財源と受益者負担受容性との差
  - 指導者には、週1回3時間で約10万円/月＋補助要員1名には謝金で2万円/月。この体制で20名指導すると、受益者負担は1名あたり6,000円/月。
  - この月謝を払うことを受容してもらえるか。
- 広域連携の際の移動手段の確保や提供
- 中体連主導の大会の参加資格
  - 現状参加単位は学校。サッカーには、クラブチームも部活も参加できる大会が3つある。

#### 【企業版ふるさと納税について】

- 部活動の地域移行事業のみで寄附額を確保するには難易度が高い。（趣旨として、人口増や財源増につながる魅力ある地域づくりのための制度であるため。）
- 町の事業としてマイナースポーツ（サーフィンやフェンシング、ヨットなど）で強いものを作ることや、有名指導者が来て町の看板となること、スポーツセンターなどの目玉になる拠点施設を作るなどが有効ではないか。

## f. 22/1/24 部活動顧問教員へのヒアリング① (アンケートより)

### 概要

- 年月日
  - 22/1/24
- 対象
  - 教員  
(二宮中・二宮西中)
- 目的  
中学校部活動の現状把握及び地域移行に対する意見収集

### ヒアリング内容詳細

#### 【部活動関与の現状】

- 部活動に、週に、11～15時間関わっている神奈川西エリアの教員が、44.4%
- 中学校教員の1週間平均労働時間は、60～65時間（H28統計・出典：文科省教員勤務実態調査（平成28年度）の分析結果及び確定値の公表について（概要））で、多くの教員は部活動に、1週間のうち1/5以上の時間を取られている。
- 多くの教員は、自分がやったことのないスポーツの指導を行っている。
- 半数弱の教員が、外部指導員を活用しているが、週に1回が最も多く、土日どちらかという場合も多い。

#### 【周辺学校との連携】

- 現状、二宮中学校、二宮西中学校では、自校の生徒のみで活動できている部活動が88.9%
- できていないと答えた部活動での周辺学校との連携として、土日の合同練習や、地域大会への合同チームとしての参加という対策が挙げられた。



## f. 22/1/24 部活動顧問教員へのヒアリング② (アンケートより)

### 概要

- 年月日
  - 22/1/24
- 対象
  - 教員  
(二宮中・二宮西中)
- 目的  
中学校部活動の現状把握及び地域移行に対する意見収集

### ヒアリング内容詳細

#### 【地域移行後の学校運営上の懸念点】

- 家庭における経済的負担、移動の負担
- 生徒の部活動での様子などの、指導者との連絡体制の構築
- 指導者の教育的観点からの能力不足
- 事務的作業（日程調整等）まで地域クラブが行えるのか
- 生徒がけがをしたなどの場合の責任の所在
- 学校施設の管理者の問題
- 大会が学校単位である問題

## f. 22/1/24 部活動顧問教員へのヒアリング③ (アンケートより)

## 概要

- 年月日
  - 22/1/24
- 対象
  - 教員  
(二宮中・二宮西中)
- 目的  
中学校部活動の現状把握及び地域移行に対する意見収集

## ヒアリング内容詳細

## 【教員の兼業副業について】

- 部活動の指導をしたいという教員は33.3%
- その理由として、
  - ・部活動指導が好きだから
  - ・指導力があるから
  - ・教育上生徒とのかかわりを持つ必要があるからなどが挙げられた。
- 部活動の指導をしたくない理由としては、
  - ・休日は自分の時間にしたいから
  - ・過重労働解決にならないから
  - ・本来部活動に興味がないからなどが挙げられた。
- また、兼業副業が認められた場合の懸念点としては、次のような意見が挙がった。
  - ・半強制的にならないか
  - ・結局のところ、働き方改革にならず、更に負担が増えないか
  - ・地域クラブとの教育の方向性の違いが生まれる可能性
  - ・事務作業のみ教員がやることになってしまわないか
  - ・指導員としての研修が必要になる場合、授業の研修と重なり、負担が倍増しないか

## f. 22/1/24 部活動顧問教員へのヒアリング④ (アンケートより)

### 概要

- 年月日
  - 22/1/24
- 対象
  - 教員  
(二宮中・二宮西中)
- 目的  
中学校部活動の現状把握及び地域移行に対する意見収集

### ヒアリング内容詳細

【大会に地域団体も参加できる場合の意見】

- 運営側の決定に係るスピードの低下が懸念される
- 地域スポーツクラブと、学校部活動とのレベルの差が顕著になる
- 生徒が怪我した場合等の責任の所在
- 部活動参加の生徒からの大会参加希望は出ないのではないか。  
(地域移行後は、地域スポーツクラブへの参加者は専門的に練習したい生徒で、部活動への参加者は楽しみたい生徒になるはずだから。)

## f. 22/1/24 部活動顧問教員へのヒアリング⑤ (アンケートより)

### 概要

- 年月日
  - 22/1/24
- 対象
  - 教員  
(二宮中・二宮西中)
- 目的  
中学校部活動の現状把握及び地域移行に対する意見収集

### ヒアリング内容詳細

#### 【地域移行への賛否】

- 賛成は66%以上、反対と答えた人はいなかった。
- 部活動をやらないことへの教員の業務軽減により、離職率が下がるのではないか
- 現状、業務量的に部活動を見るのが厳しい などの意見があった。
- 一方、地域移行後の受益者負担でスポーツをする生徒が減るのではないか
- 本当に、教員の業務量が減るのか
- 地域移行までの時間がかかりそう
- より明確に定めてほしい などの不安な意見も多く挙がっていた。

## g. 22/1/17 部活動地域移行に向けた検討会①-1

### 概要

- 年月日
  - 22/1/17
- 参加者
  - 二宮町教育委員会
  - 中学校教員
  - JTB
  - ラビッツクラブ 湘南二宮
- 議論内容
  - 大会参加・教員の兼業、副業に関わる課題
  - その他の課題
  - ロードマップ作成に向けて

### 議論内容詳細/中学校教員

#### 【大会参加に関わる課題】

- 土日が大会でとられている。
- 教員の中には、競技種目の県の役員などになって生きがいを感じているような人もいるが、同じレベルで若い先生などに求めても負担に感じる。

#### 【教員の兼業・副業に関わる課題】

- 多くの教員は、競技経験があったとしても指導者としては素人であるため、競技志向・エンジョイ志向のいずれにしても、研修や資格が必要になる。  
→学校授業のための研修が大変な状況で、さらに部活動のための研修が入ると、労務上負担が多くなる。
- 現状8時半～17時という教員の勤務時間で部活動を実施しているが、兼業や副業となると、現状の勤務時間では二重勤務にならざるを得ないため、勤務制度を変える必要が出てくる。

#### 【地域移行ロードマップ作成に向けた意見】

- 地域移行や、受益者負担を行うのであれば、子どもたちや保護者への説明は、国や文科省などから行うべき。  
→それを受けて、二宮が取り組むということを示さなければ、他地域との公平性を担保するなどにはできない。

## g. 22/1/17 部活動地域移行に向けた検討会①-2

### 概要

- 年月日
  - 22/1/17
- 参加者
  - 二宮町教育委員会
  - 中学校長
  - 中学校教員
  - JTB
  - ラビッツクラブ
  - 湘南二宮
- 議論内容
  - 大会参加・教員の兼業、副業に関わる課題
  - その他の課題
  - ロードマップ作成に向けて

### 議論内容詳細/中学校長

#### 【地域移行に向けたロードマップ作成に向けた意見】

- 教員の「働き方改革」として、教員が授業に集中できる環境を保障して欲しい。趣味としてコーチなどをするのは別として、地域クラブによる部活動の地域移行という事業がうまく展開できることを希望する。

## g. 22/1/24 部活動地域移行に向けた検討会②

### 概要

- 年月日
  - 22/1/24
- 参加者
  - 二宮町教育委員会
  - 中学校教員
  - 二宮町商工会議所
  - CS
  - JTB
  - ラビッククラブ 湘南二宮
- 議論内容
  - 現状課題
  - ロードマップ作成に向けて

### 議論内容詳細

#### 【学校施設使用に関する課題】

- 現状、使っていない時間は使用可能とするなど、新たな施策に乗り出すにあたり、法令や関係者間理解等、合意形成を取らなければならない部分が多い。

#### 【町事業者が参画する上での課題】

- 産業と教育という観点で、最終的に将来の産業育成や町内消費につながるということを理解してもらい、協力・協賛してもらうための説明が重要。

#### 【総合型サービスに町民が参加する上での課題】

- 町の生涯学習事業の現状として、主体的に運営していた町民の高齢化のため運営が難しい状況。制度見直しの時期であるが、現状の生涯学習関係者の反発や多様な要望など変えることの困難さを感じる。

#### 【地域の事業者のかかわり方】

- 地元企業での大きな協賛については難しいものの、地域移行などが決定した場合、商工会議所として協力することは可能。そのほか、町外の企業からの出資は、企業版ふるさと納税の活用も含めて検討要。

# c. 21/12/5～22/1/23 町内中学校体育館での実証事業を受けて

## h. 22/1/31 生徒アンケート① (アンケートより)

### 概要

- 年月日
  - 22/1/31
- 対象
  - 生徒11名  
(二宮中・二宮西中)
- 目的
 

地域クラブへの参加の感想

※n数が少ないこと、中学生であることから、紙ベースでのアンケートとともに実証時のコーチからのインタビューを組み合わせ定性的に検証した。

#### 「フットサルの全体的な感想について」

- 80%が満足、20%が普通の結果から、地域クラブのコンセプトである「楽しむ」ことが伝わった。

#### 「地域のクラブや学校の部活動に期待することは何ですか？（複数回答可）」

- 「スポーツを楽しむ」81%、「競技レベルを目指したい」45%の結果と参加した生徒の当日のインタビューから勝利至上主義ではなく、スポーツを楽しむことが優先順位が高いことがわかった。

#### 「学校の部活動が、ラビッツクラブ湘南二宮のような地域スポーツクラブで行うことになった場合、加入したいですか？（選択式）」

- 「加入したい」64%、「どちらでもない」18%、「わからない」9%「加入しない」9%
- 記述式のコメントは下記。
- 「地域の人とたくさん関わって上手になっていきたいから。」、「部活動よりも楽しかったから」  
→同じ中学校の卒業生の学生コーチや大人と一緒にいることで世代間の交流もできる。（当日のインタビュー）
- 「部活があるから」  
→部活動の地域クラブ移行についてまだまだ認知が低い。生徒も全員が知らなかった。



h. 22/1/31 生徒アンケート② (アンケートより)

今回、フットサルに参加した感想やご意見などを自由に記入ください。(記述式)

11件の回答

概要

- 年月日
  - 22/1/31
- 対象
  - 生徒11名  
(二宮中・二宮西中)

- 目的  
地域クラブへの参加の感想

※n数が少ないこと、中学生であることから、紙ベースでのアンケートとともに実証時のコーチからのインタビューを組み合わせ定性的に検証した。

楽しかったです！
楽しかったです！またやって欲しいです。
楽しかった！
フットサルの基そからゲームの流れまで、ていねいに優しくアドバイスをしてくれて、とってもプレイして楽しいし、やりやすかったです。サッカーとフットサルは違うところが多いけど、フットサルの技術を学んで、しっかりサッカーでも活かしていきたいです。
今回中学校フットサルをやってみて、今まではフットサルのボールの扱い方をあまり知らずに行っていて、今回のフットサルでそのようなことが分かってよかった。フットサルで習ったことを今後部活でもしたいと思った。
今まで、フットサルはしたことがなかったが、初めてなのにわかりやすく教えてもらい、基礎などもわかった。またこのような機会があったら友達を誘っていきたいです。
フットサルでのトラップのしかたや、ボールのけり方など部活動でおそわらないことを今回のフットサルで知れてとても良かったです。
たのしかった
とてもたのしかったです
やさしくおしえてくれたり、わかりやすい方法で教えてくれたりとかがとても良かったです
足のうらでとめたりするのがサッカーでは、あまりつかわないのでむずかしかったけどだんだんとなれて、いったので良かったです。これからもこういう活動をつづけてほしいです。

- 週1回2時間の短い時間だったが、楽しかった、またやりたいという、動機に繋がったのは成果と言える。
- フットサルは80%が初めてだったので、基礎練習を学ぶことも新鮮で、サッカーにつながるキッカケとなった。
- 周りの友達に声をかけたが、部活の休みの日に行くのは面倒、塾などの予定がある、と言われ認知度が低かった。  
(当日のインタビュー)

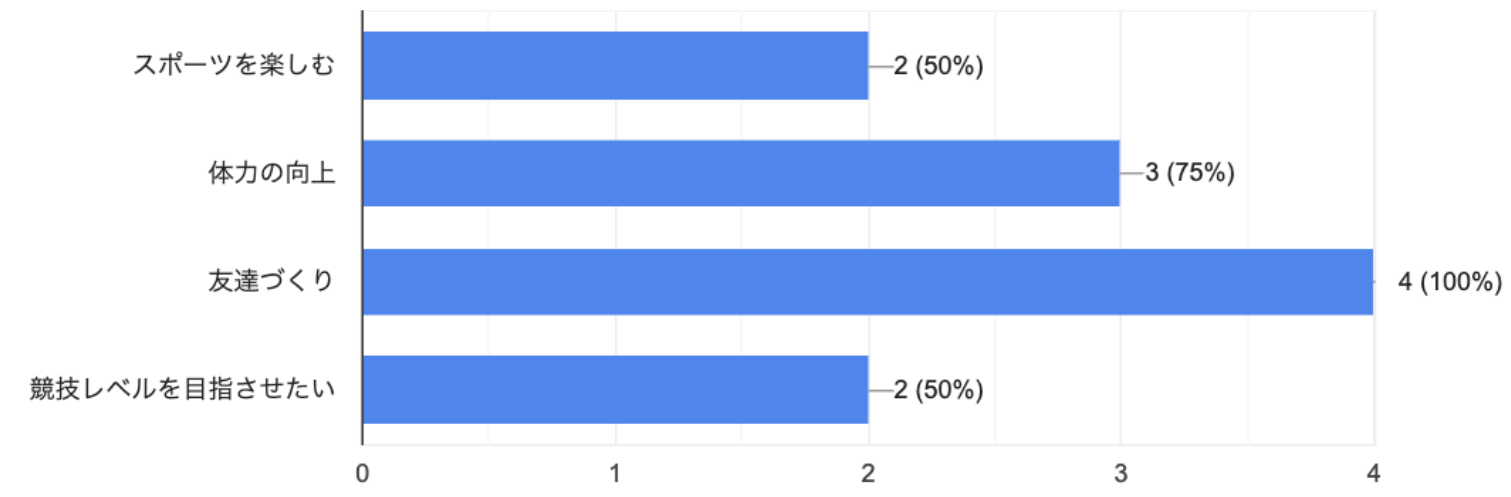
h. 22/2/3 保護者アンケート① (アンケートより)

保護者様の視点で、地域のクラブや学校の部活動に期待することは何ですか？ (複数回答可)

4件の回答

概要

- 年月日
  - 22/2/3
- 対象
  - 保護者4名/9名 (二宮中・二宮西中)
  - ※心泉学園4名は保護者1名のカウント
- 目的
  - 地域クラブ移行に対するの考え



※n数が4名と少ないため1名の保護者からインタビューを行うことで検証した。

- 生徒のアンケートでは、「スポーツを楽しむ」81%、「競技レベルを目指したい」45%の割合が大きかったが、保護者は、「友達づくり」が100%であった。このことから、部活動への期待することは「人とのコミュニケーション」や「チームビルディング」に期待する傾向がある。

## c. 21/12/5～22/1/23 町内中学校体育館での実証事業を受けて

## h. 22/2/3 保護者アンケート② (アンケートより)

質問項目から抜粋。4名のため個別の回答を掲載する。

- 1: 学校の部活動が、ラビッツクラブ湘南二宮のような地域クラブで行うことになった場合、加入したいですか？  
(選択式)「加入したい・どちらでもない・加入しない」
- 2: 学校の部活動が、地域クラブで行うことになった場合、受益者負担（保護者負担）となることについて考えをお聞かせください。  
(選択式)「賛成・どちらでもない・反対」
- 3: 「上記の項目」を選んだ理由を教えてください。(記述式)
- 4: 学校の部活動が、地域クラブに移行し、受益者負担（保護者負担）となった場合、月額いくらいなら払おうと思えるか、ご意見をお聞かせください(記述式)

## 概要

- 年月日
  - 22/2/3
- 対象
  - 保護者4名／9名  
(二宮中・二宮西中)
  - ※心泉学園4名は保護者1名のカウント

- 目的  
地域クラブ移行に対するの考え

※n数が4名と少ないため1名の保護者からインタビューを行うことで検証した。

あ: 二宮中学校 中学校3年生

1: その他 (なぜ地域クラブにしなくてはならないのか分からない)

2: どちらでもない

3: 保護者負担の内容による

4: 部活では月謝がなかったのに、なぜ地域クラブに移行するのも分からないし、月謝がかからなかったものが月謝がかかるようになってしまうのか、わからない

い: 二宮西中学校 中学校1年生

1: どちらでもない

2: 反対

3: 試験前休みがとれる。塾のための欠席もできる。入試前の引退時期も早い。怪我が多いので休むことも多い等の理由で部活にしたので、別の形になるのは不安です。

4: 3,000円

う: 二宮西中学校 中学校1年生

1: どちらでもない

2: 賛成

3: 希望者の負担が当然

4: 3,000円程度

え: 二宮西中学校 中学校2年生

1: どちらでもない

2: どちらでもない

3: スポーツは続けて欲しいので部活動が無くなるのであれば地域クラブに参加を促すと思います。その際に別途費用が掛かるとしても、そういうものだろうと理解します。

4: 3,000円

## c. 21/12/5～22/1/23 町内中学校体育館での実証事業を受けて

## h. 22/2/3 保護者アンケート③ (アンケートより)

最後に、部活動の地域クラブ移行について、今回フットサルに参加した感想やご意見などをご自由に記入ください。(記述式)

4件の回答

## 概要

- 年月日
  - 22/2/3
- 対象
  - 保護者4名／9名  
(二宮中・二宮西中)
  - ※心泉学園4名は保護者1名のカウント

- 目的  
地域クラブ移行に対するの考え

※n数が4名と少ないため1名の保護者からインタビューを行うことで検証した。

部活を廃止してフットサルにすると、サッカー自体やめてしまうこも出てしまうと思います。部活としてなら入りやすい。

最近先生の負担軽減のため部活動を少なくする傾向にあるように感じます。部活の良さはあるので部活はありつつ、少なくなった分を希望する人は、今回のようなクラブに参加できると良いと思います。

動画共有はありがたかったです。大変だと思いますので毎回じゃなくても良いのでやっていただけると、子供の様子などが見れてとても嬉しいです。  
子供にとってスポーツは精神的な成長にも繋がると考えているので、続けられる環境を提供してもらえるのはありがたいです。

少子化なので仕方がない

- 今回はフットサルの種目として行ったため、サッカー部が無くなるのが不安であることがわかる。しかしながら、二宮中学校はサッカー部の部員が6名のため、二宮西中との合同練習や公式戦はバスケット部から助っ人に入ってもらい試合に出る現状である。サッカー部の部員の減少は避ける事はできない。少子化の問題もあり、一つの中学校単体での部活動は今後難しいことは保護者からも声が出ている。(保護者からのインタビューから)
- 地域クラブ移行の際に、種目が減ることはスポーツをするきっかけを減らすことにつながってしまう。大磯町や中井町の隣接地域と連携し、種目の選択肢をある程度確保する必要はある。(保護者からのインタビューから)
- 中学生の世代は親とのコミュニケーションが少ないので、練習の様子を動画で見れるのは、親への付加価値としてつながる。

## b. 22/2/8 教育委員会との議論

### 概要

- 年月日
  - 22/2/8
- 参加者
  - 二宮町教育委員会
  - 経済産業省
  - BCG
  - JTB
  - ラビッツクラブ 湘南二宮
- 議論内容
  - 実証事業を終えて部活動の地域移行に向けた今後の方向性についての確認

### 議論内容詳細

#### 【実証事業を終えて、今後に向けての共有・確認】

- 二宮町の意見・感想
  - ・受益者負担が課題になるかと思うが、現実町には予算が無い
  - ・町には大企業が無く、資金面の支援は現実的では無い
  - ・部活動の地域移行については町としては、先駆けて動きたいが受益者負担等反感を買ってしまう可能性があるため慎重にならざるをえない。（議会、関係者対応含めて）
  - ・内容含めて重要性は理解しているが、長い目で見えていかなくてはならない。
  - ・文科省から5月にだされる方針を確認して、しかるべき手続きをとった上で進めていきたい。そこまでは現状できることを模索していきたい。
- 今後のアクションの方向性
  - ・令和3年度の実証事業の発展的継続の検討
  - ・ステークホルダーへの理解・浸透が不可欠（勉強会設置の検討）
  - ・部活動指導員の活用を検討

## 検証を通じての学び・示唆

### 検証ポイント

### 実施事項

① 収益の確保	① 会費収入	受益者負担について、実証事業に参加した保護者アンケートを実施。肯定、否定双方の意見が見られたがアンケート母数が少ないため、今後も部活動の現状の理解浸透と適正な料金面の模索を両面で行っていく必要あり。
	② 事業収入	P39、40参照。最低必要な金額にて算出したが、事業者がビジネスとすることはこの段階では難しいのではないかと。資金調達面が課題。
	③ 企業からの収入	地元企業からの大きな協賛は難しい。地域移行が決まったさいには商工会議所として協力することは可能。継続議論。
	④ 自治体からの支援	二宮町単体では現状の予算運営上では支援は厳しい。
② 効果的・効率的な運営	⑤ 指導者の質・量の確保	ラビッククラブの指導員の目標である「生徒と一緒に楽しく」は伝えることはできた。本気で大会等で優勝したいというレベルを求める方は遠方のクラブチームに行くなど、資源を考えると線引き、諦めが必要ではないか。
	⑥ 活動場所の確保	町内中学校を確保。
③ 学校部活動との関係整理	⑦ 学校との連携	二宮町教育委員会、校長先生との議論、部活動顧問教員のアンケートを通じて課題抽出を行えた。
	⑧ 教員の兼業・副業	部活動顧問教員アンケートを実施し、課題抽出を行えた。
④ 放課後総合サービス検討	⑨ 学校施設の活用可能性	放課後総合サービスのような事業への参画は今後の制度整備次第と考えている。学校施設の活用は制度整備が追いついておらず、学校長判断に依るところがおおきい。

# 目次

1. 背景・目的
2. 検証概要
3. 検証結果の報告
  - ① メイキングストーリー
  - ② そこからの学び・示唆
4. 今後に向けて



## 事業収支計画（受益者負担可能な場合）

費用 合計330,000円

謝金 ① + ② = 144,000円（年間）

1種目（フットサル）の場合 ※1回2時間とする

①指導者報酬 1名2,000円×月2回×2名

②運営員（連絡・受付）1名2,000円×月2回×1名

※コーディネーター業務

運営費 ③ + ④ = 170,000円（年間）

③ホームページ、SNS管理・更新 年50,000円

※更新などは生徒が担当

④精算業務 月1万円（1種目想定）

会場費

学校施設のため費用は無し

スポーツ保険料

⑤1名800円×20名 16,000円

※他の種目を行う場合は要検討

※会場、内容、指導回数にもよる

売上 合計365,000円

受益者負担 ① + ② = 280,000円

①月会費1人1,000円（1種目・月2回）×20名

②年会費1人2,000円（保険、事務手数料）×20名  
（保険料800円 + 事務手数料1,200円）

企業寄付

③企業寄付30,000円×2社

（webバナー広告、イベント、キャリア教育など）

個人寄付

④個人寄付5,000円×5名

（名前掲示、生徒からのメッセージや動画など）



## 事業収支計画（受益者負担不可能な場合）

費用 合計330,000円

謝金 ① + ② = 144,000円（年間）  
1種目（フットサル）の場合 ※1回2時間とする  
①指導者報酬 1名2,000円×月2回×2名  
②運営員（連絡・受付）1名2,000円×月2回×1名  
※コーディネーター業務

運営費 ③ + ④ = 170,000円（年間）  
③ホームページ、SNS管理・更新 年50,000円  
※更新などは生徒が担当  
④精算業務 月1万円（1種目想定）

会場費  
学校施設のため費用は無し

スポーツ保険料  
⑤1名800円×20名 16,000円

※他の種目を行う場合は要検討  
※会場、内容、指導回数にもよる

売上 合計175,000円

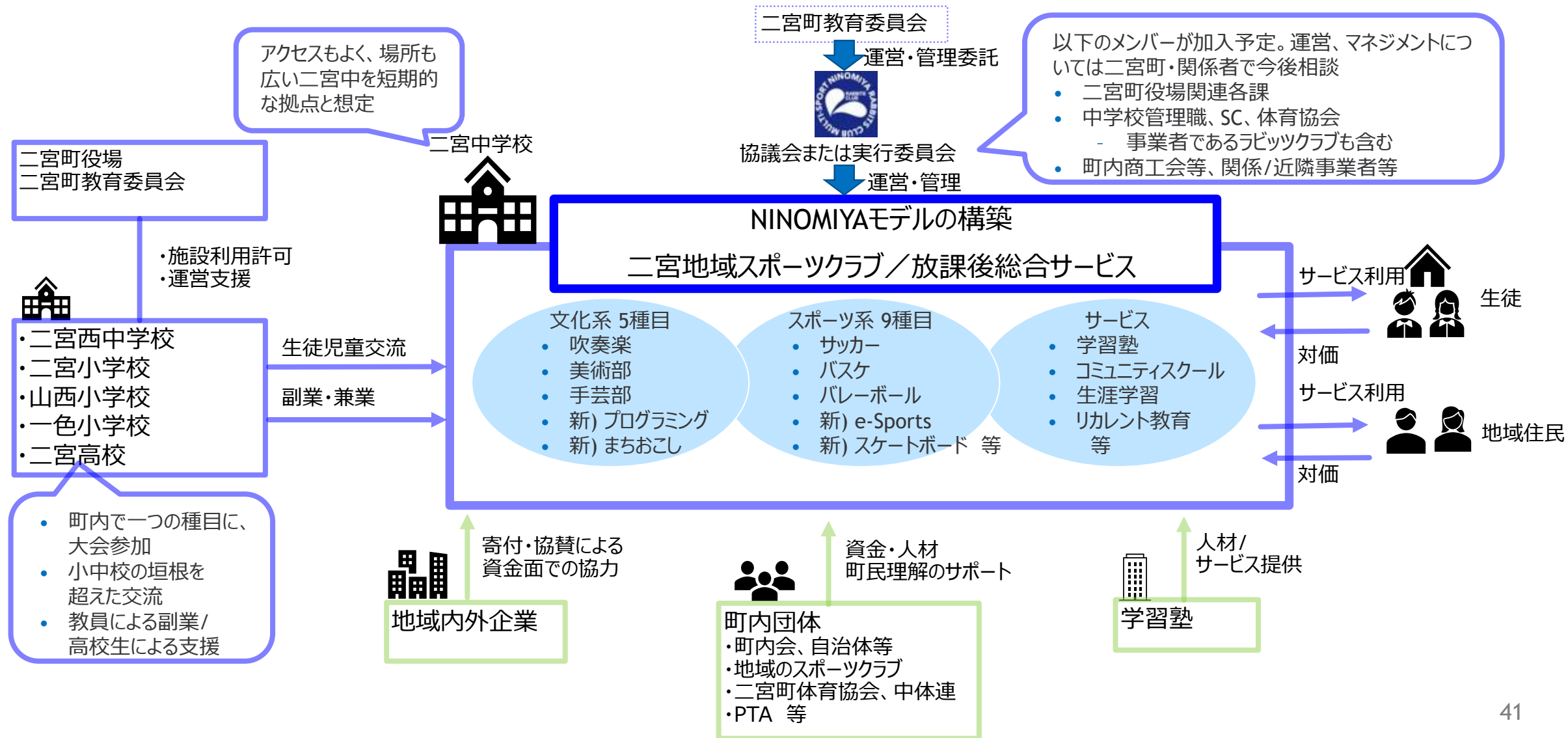
受益者負担 無し  
部活動指導員※町民活動推進のための助成金  
①年間50,000円（1部活動あたり）  
保険代・事務手数料  
②年会費1人2,000円（保険、事務手数料）×20名  
（保険料800円 + 事務手数料1,200円）

企業寄付  
③企業寄付30,000円×2社  
（webバナー広告、イベント、キャリア教育など）

個人寄付  
④個人寄付5,000円×5名  
（名前掲示、生徒からのメッセージや動画など）

# 検討後の目指す理想像：概要（案）

- 二宮町から運営委託された協議会/実行委員会を中心に、幼児～高齢者の世代間のタテの交流と、各種目や企業とのヨコの連携が可能な「二宮地域スポーツクラブ」の設立を目指す



# 検討後の目指す理想像：詳細（案）

- ・部活動イコール学校ではなく、部活動イコール地域スポーツクラブとなる発想の転換。先生が関われないのではなく、門戸は開かれ、指導には対価が支払われる（＝副業）
- ・一番の課題でなるであろう受益者負担については、地元企業の支援、ふるさと納税の活用、町施設の運営管理委託等今までに活用のないものを模索し、軽減をはかる必要がある。

二宮町役場  
二宮町教育委員会

- ・検討会主催
- ・学校施設の民間活用
- ・事業運営の支援



・二宮西中学校  
・二宮小学校  
・山西小学校  
・一色小学校  
・二宮高校

[仮説]  
・町内で一つの種目、大会参加  
・小6と中1の交流  
・小学校教員が副業で部活指導  
・高校生による学習支援事業

二宮中学校

※現在は立地面や規模面で二宮中学校としている。また小中一貫校の構想も目の前にある中で、場所はまだ確定はできない状況。二宮中学校は10種目、二宮西中学校は4種目などと分けて行うことも視野に入れている。

二宮町教育委員会

運営・管理委託

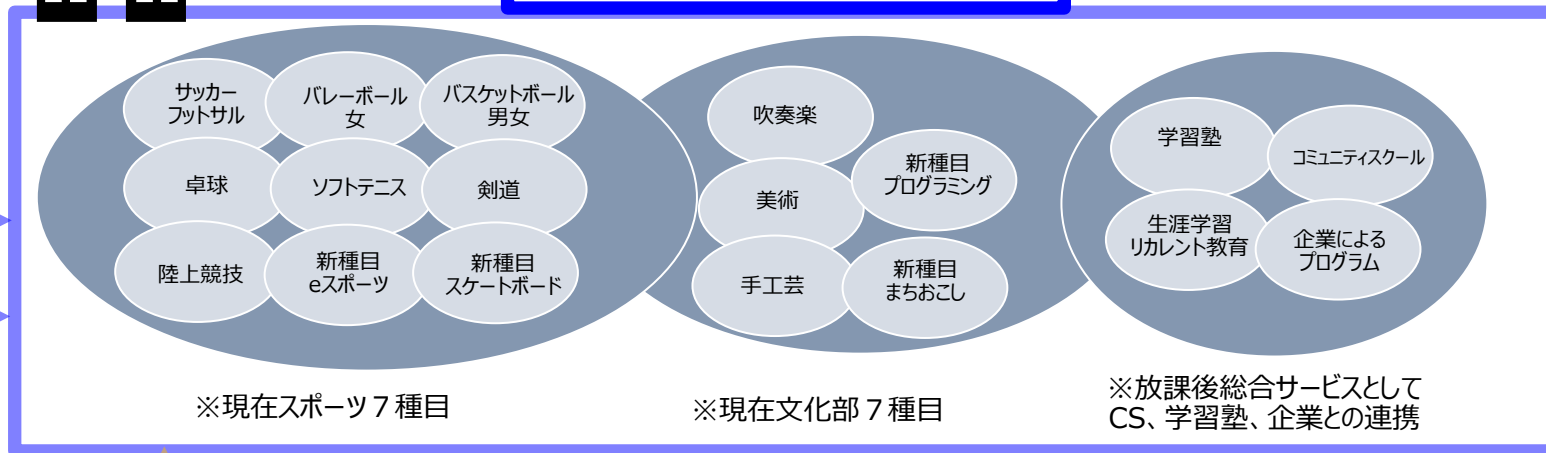


協議会または実行委員会

運営・管理

- ・二宮町役場関連各課
- ・中学校管理職、CS、体育協会
- ・町内商工会等、関係事業者等
- ・近隣地域事業者等

## NINOMIYAモデルの構築 二宮地域スポーツクラブ／ 放課後総合サービス



※ラビッツクラブの位置づけ  
ラビッツクラブが全て運営ではなく、受け皿の中核となり、他種目団体と一緒に連携をしながら教育委員会、中学校と一緒に進めていく想定。  
幼児～高齢者の世代間のタテの交流と各種目や企業とのヨコの連携をする「二宮地域スポーツクラブ」の設立を目指す姿。

※運営、マネジメント方法については二宮町、ラビッツクラブ含めた関係次事業等と今後継続協議を行う。



- ・部活との違い
- ・エンジョイ志向と競技志向
- ・会費の支払い



- ・大人向け健康指導
- ・リカレント教育、生涯教育
- ・会費の支払い

寄付・協賛  
= 資金調達



企業（地域内外）  
テルモ、横浜ゴム、PILOT、信金・・・

- [仮説]
- ・企業版ふるさと納税寄付
  - ・ブランディング
  - ・社会貢献、価値共創（CSRやCSV）

人材派遣と支援

= 人材提供



学習塾  
ステップ、明光義塾、トライプラス・・・

- [仮説]
- ・ブランディング
  - ・学習支援事業（厚労省）モデル

CSや他団体との連携

= 資金・人材、町民理解のサポート



町内団体等

- [仮説]
- ・CSとの連携
  - ・二宮町体育協会
  - ・中体連
  - ・人材派遣モデルの可能性

- 町内会
- 自治会
- 保育園、幼稚園
- PTA
- 民生委員

## “NINOMIYAモデル”の要件（案）

### 地域移行に向けた議論結果

#### ① 町からの支援（受益者負担の問題解決）

- 前提条件として、受益者負担の強制を国から通達ができない場合
- ・地域クラブへの運営費用として助成すること。
- ・既存の外部指導員（一つの部活で年間50,000円）の謝金の値上げや派遣元を検討すること。
- ・新たな外部運営員（コーディネーター）を設置し謝金の設定をすること。

#### ② 民間企業からの支援（受益者負担の問題解決）

- ・町内企業からの協賛・協力のために事業に対する理解促進を図る。
- ・企業版ふるさと納税の活用や企業のブランディングや将来のリクルーティングの目的から寄付を募る。

#### ③ 大会問題

- ・各専門種目の協会が中心となり大会やリーグ戦を地区（これまでの地区の見直し）で実施すること
- ・エンジョイレベルと競技レベルの2つのディビジョンに分けること。
- ・地元の企業からの協賛を募り、大会やリーグ戦の運営資金に充当すること。

### 課題や障壁

青：自分たちでの検討要  
赤：国、県単位での検討要

- ・町自体に予算は無く、例えば体育館等施設の指定管理者募集するなど予算捻出の模索が必要。
- ・無料であった部活に対して対価を払う意識改革の困難
- ・受益者負担の可否については保護者から可、否それぞれの意見が出た。部活動の存続が危ない現状を踏まえた場合はどうか。
- ・現在の外部指導員の派遣の見直しが必要である。教員の反応からも効果的ではない。
- ・指導者以外にも、部活の運営でコーディネーターが必要となるが誰が担うのが重要となる。（スケジュール管理、会場調整など）

- ・町内に大きな企業はなく、事業費を捻出するために大きな支援を得ることは現実的に不可能。町外の企業や中郡、西湘エリアでの企業から支援が必要となる。

- ・教員による中体連の関わり方が負担になっている。大会の運営、練習試合の調整など。
- ・生徒自身の希望に合わせた大会の選択肢が少ない。
- ・社会人では民間（協賛がついた）の大会が基本であるが、中学校・高校のカテゴリーではあまりない。

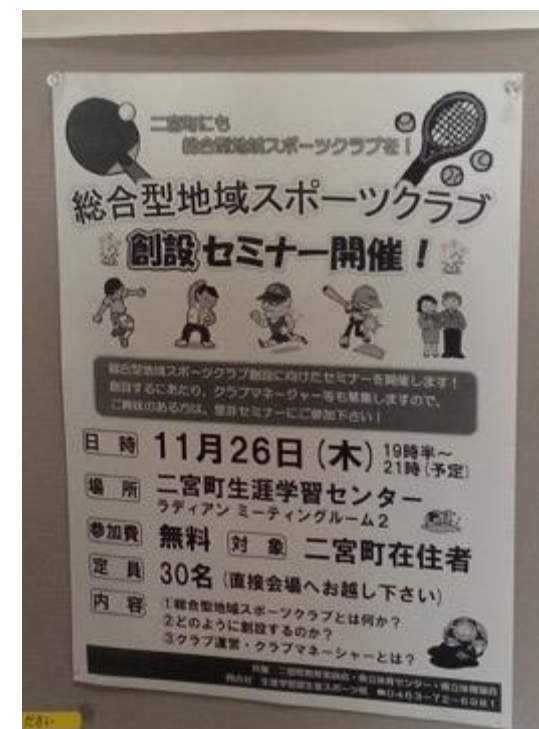
## “NINOMIYAモデル”実現のためのロードマップとアクションの方向性（案）

### 【部活動の地域移行に向けた今後】

- 令和4年度は、5月に文科省から示される部活動の地域移行に関する方針を確認後、必要に応じて「部活動の地域クラブ移行に関する勉強会」の発足の検討を行う。
- 二宮町、ラビッツクラブ湘南、部活動指導員、教員等現在部活動に関わる方を中心としたミニマムスタート。
- 最終的には生徒、保護者、中学校教員、小学校教員、ラビッツクラブ湘南二宮、部活動指導員、他スポーツ団体、コミュニティスクール、地元企業等、ステークホルダーに対して部活動の地域移行の必要性を理解してもらう必要がある。
- 理解して頂いた上で最大の壁であろう、受益者負担（＝予算）に対して建設的な意見を行える。

### 【ロードマップ実現のために必要なアクション】

- 令和3年度の実証事業の発展的継続の検討。
- ステークホルダーへの理解・浸透が不可欠。
- 種目を現在の部活動指導員の協力を仰ぎ増設できないか検討。  
（想定される財源→捻出できるか？）
  - 令和4年度の外部指導員の費用から捻出を想定。
  - 町内の企業へ事業への説明を尽くし、協賛・協力を募る。
  - 町外企業に対し、企業版ふるさと納税制度を活用した寄附勧奨のためのPR展開。





## 検討後の目指す姿に向けたロードマップ (案)

### 2022年度

5月方針を受けて二宮町の「部活動の地域移行に関する勉強会」発足の検討

- 令和5年度からの具体的な移行実施計画策定
  - 予算計画
  - 実施受け皿の構築と新たな連携システムの検討
  - 土日の地域移行団体による部活動の実証事業

### 2023年度

二宮町の中学校部活動の段階的な地域移行開始

- 1種目の地域団体による月2回開催で運営を開始
- 地域団体による複数種目の平日の移行に向けた連携システムの構築
  - 学校との連携
  - 保護者との連携
  - 指導者派遣事業者との連携 等

### 2024年度

二宮町の中学校部活動の新システムの導入開始

- 3～5種目程度の地域団体による土日及び一部平日を含めた運営開始
- 全種目の地域団体への移行に向けた検討開始
  - 全種目の移行に向けた連携システムの改修検討・構築

### 2025年度

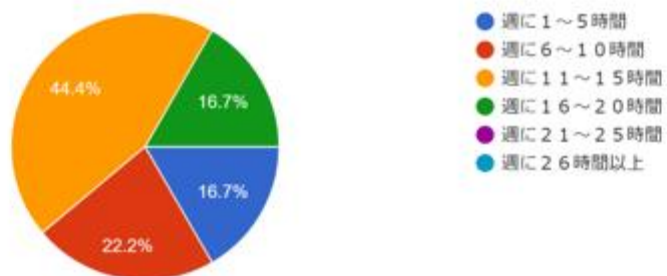
二宮町の中学校部活動の全種目の地域移行及び広域連携に向けた検討開始

- 10種目程度の地域団体による土日及び一部平日を含めた運営を開始
  - 新種目の導入含む
- 全種目の地域団体への移行に向けたシステム構築
  - 2027年度頃の広域連携を視野に検討

## Appendix～教員アンケート結果～

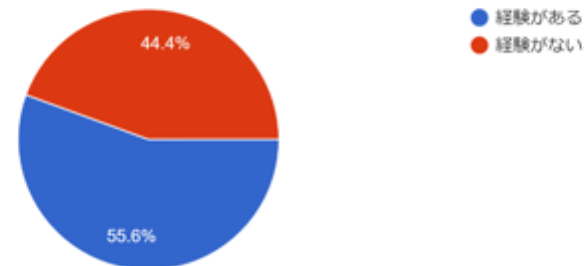
問7 現在、担当の部活動に週に平均でどれくらい関わっていますか。

18件の回答



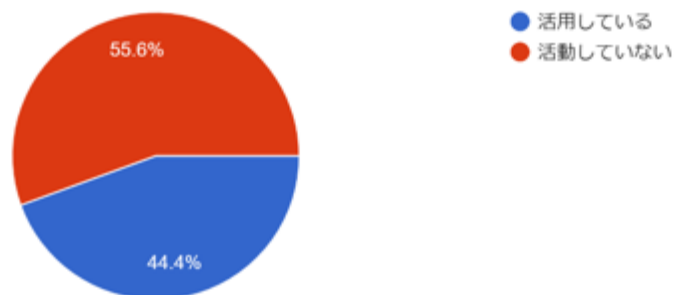
問8 現在、担当をしている部活動は、自分自身が競技者等になった経験のあるものですか。

18件の回答



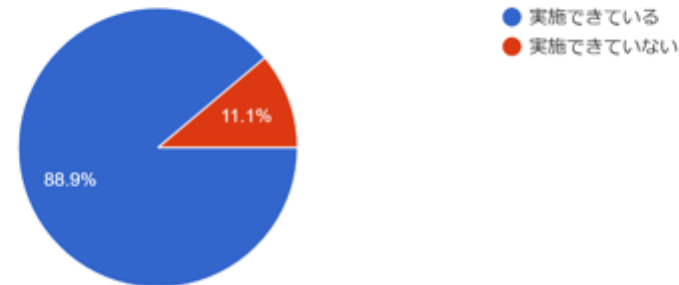
問9 現在、担当をしている部活動の普段の練習や活動に外部指導員制度を活用していますか。

18件の回答



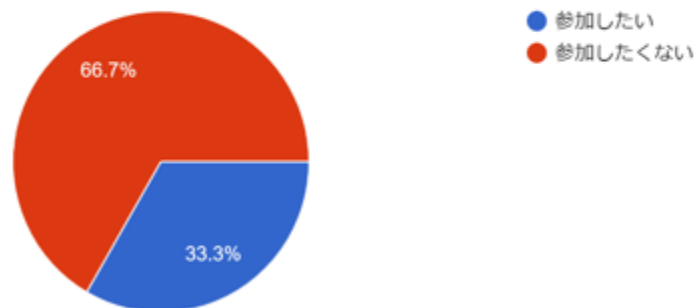
問11 現在、担当している部活動の普段の練習や活動は自校の生徒のみで実施できていますか。

18件の回答



## Appendix～教員アンケート結果～

問14 部活動の地域移行にあたり、教員も兼業・...副業として参加できる場合、参加したいですか。  
18件の回答



問18 令和5年度からの部活動の段階的な地域移行について賛成ですか。  
18件の回答

